

保護者の皆様

横浜市立横浜深谷台小学校

校長 大島 恵子

令和8年度 全国学力・学習状況調査報告

今年度、6年生児童を対象に行われた、全国学力・学習状況調査の結果についてご報告いたします。なお、こちらの報告書につきましては、学校ホームページにも掲載されております。

調査結果概要・問題別調査結果・児童質問紙について

今回の調査結果から、本校児童の調査正答率は、全国平均正答率と比べ、国語は6%ほど、算数は17%ほど低い結果となりました。

【教科や領域ごとの様子】

〔国語〕◎思考力、判断力、表現力の中のA「話すこと・聞くこと」に成果が見られます。

⇒全国平均65.8% 本校平均69.4%と全国平均を3.6ポイント上回っています。

▲思考力、判断力、表現力の中のB「書くこと」に課題が見られます。

⇒全国平均45.7% 本校平均36.7%と全国平均を9ポイント下回っています。

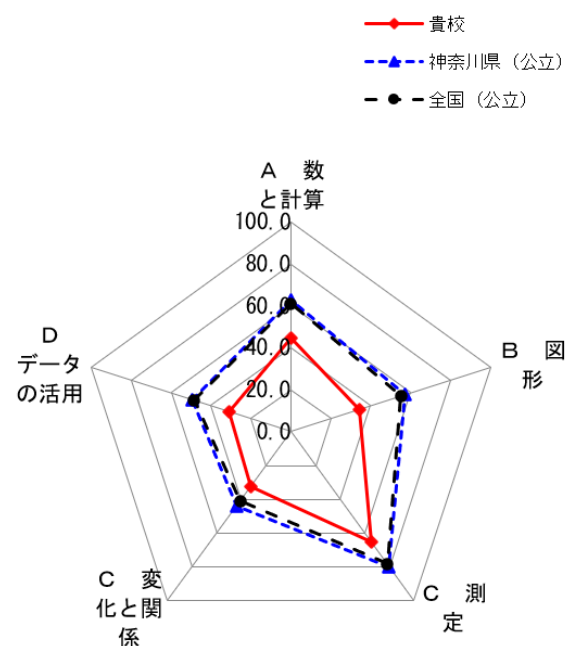
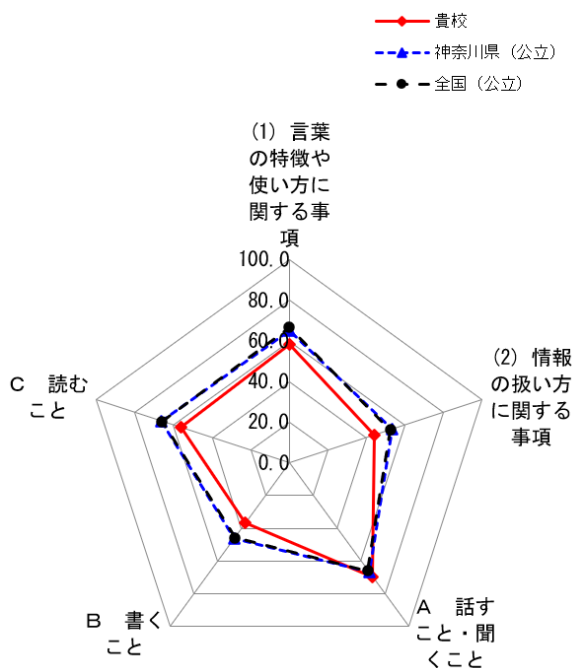
〔算数〕▲A「数と計算」B「図形」の領域に大きな課題が見られます。

⇒A「数と計算」全国平均61.1% 本校平均44.9%と全国平均を16.2ポイント下回っています。

B「図形」全国平均55.3% 本校平均34.2%と全国平均を21.1ポイント下回っています。

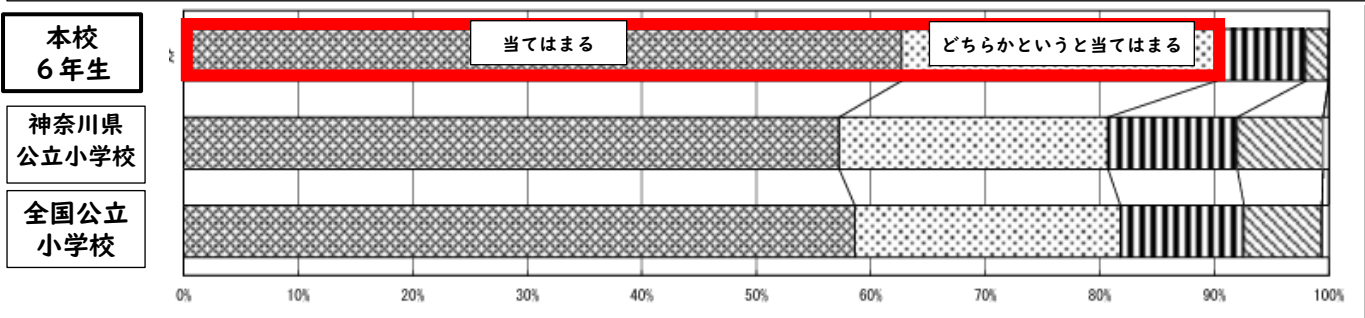
〈国語〉学習指導要領の内容の平均正答率の状況

〈算数〉学習指導要領の内容の平均正答率の状況



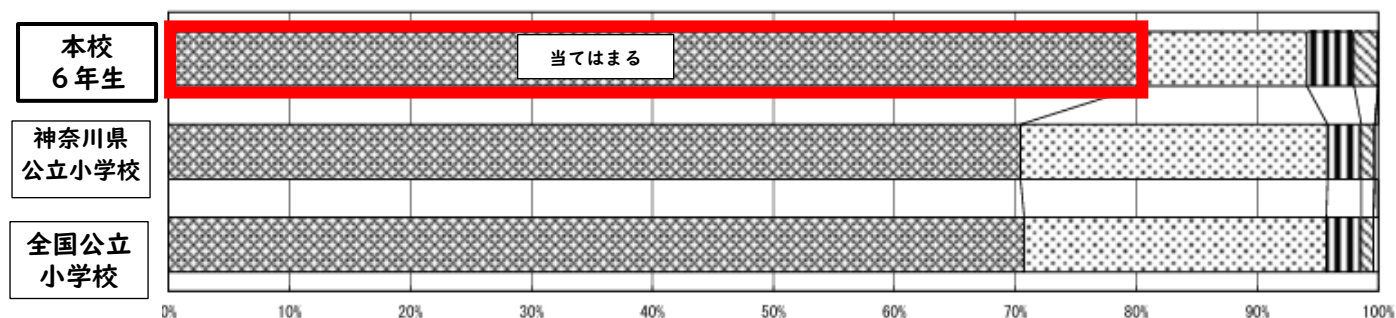
【生活の様子】

質問番号10 将来の夢や目標を持っていますか



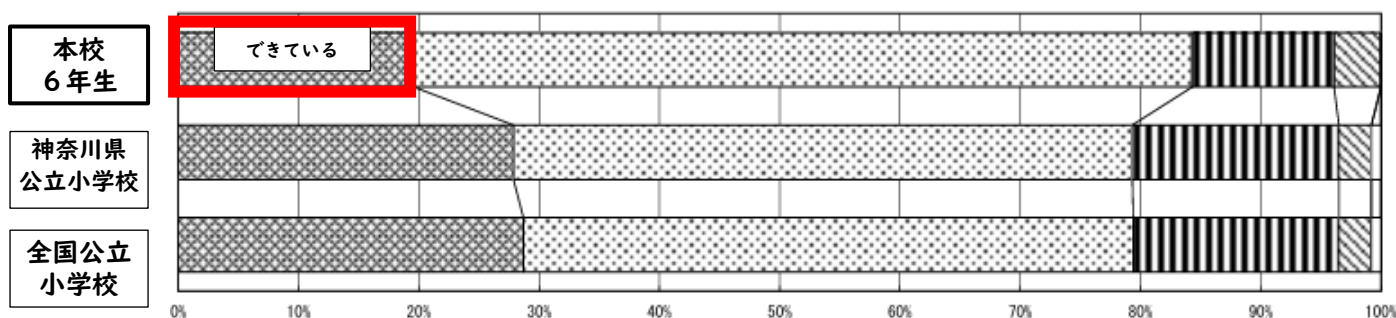
「当てはまる」「どちらかという当てはまる」を合わせて90%以上の児童が選択している。

質問番号14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



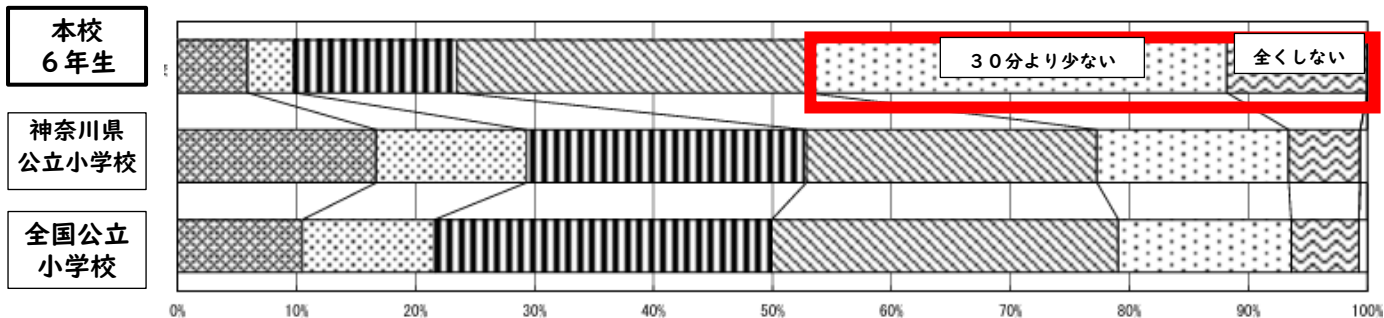
「当てはまる」と回答する児童が80.4%と神奈川県の回答平均より10ポイント近く多い。

質問番号22 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



「できている」と回答する児童が約20%と神奈川県の平均28%を8ポイント近く下回っている。

質問番号23 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



「30分より少ない」「全くしない」を合わせると47%。2人に1人の割合で学習時間が極端に少ない。

【今後の取組】自ら活用する力の育成に向けて

今年度、本校では「実際に活用する力の育成」に重点を置いた新たな学びを推進します。調査では、本校の子供たちは「話す・聞く力」に優れ、「将来の夢を持つ（90%超）」や「人の役に立ちたい（県平均+10pt）」という極めて高い志と貢献意欲を持っていることが分かりました。

この豊かな意欲を、課題である「書く力」や算数の「思考力」の向上へ繋げるため、以下の三施策を始動します。本校の課題である国語を基本とした「記述力」や算数における「数・図形の活用力」の解決に向け、今年度より「基礎を実際に活用する力」を育む3つの新施策を推進します。

- ①MIM（多層指導モデル）の導入：低学年を中心に語の正確な読みを徹底し、全ての学習の土台となる読解力の向上
- ②自主学習ノートの開始：自ら課題を設定し表現する経験を通じ、算数の思考力や論理的な記述力を養うとともに、課題である家庭学習の習慣化
- ③読書活動の強化：本校の課題である読書量を確保し、語彙を豊かにすることで教科横断的な言語能力の底上げ

平日の家庭学習時間30分に満たない児童が約半数に上るという現状がございいます。この実態を、子どもたちが将来の夢に向かって『自ら学びを切り拓く姿』へと変えていけるよう、学校と家庭が手を取り合い、一人ひとりの歩みを支えてまいります。